【学校通信】

令和元年8月29日

第14号

西中の風

継続と徹底

伊丹市立西中学校長
大西　規之

夏休みはどうでしたか？

みなさん、夏休みはどうでしたか？例年のことですが､あっという間に３９日が過ぎたように感じます。今年は梅雨明けが遅かったためか、猛暑になったのも昨年に比べると遅かったように思います。夏休み中も皆さんの頑張りをたくさん見ることができました。部活動では男子ソフトテニスと男子硬式テニスで近畿大会に出場するなど、素晴らしい成果を残した人もいました。また、吹奏楽部のコンクールや演劇部の発表会でも日頃の練習の成果を思う存分発揮してくれました。また、稲野小学校の夏祭りでは、テントの設営・撤去、店の手伝いやパトロール、会場のゴミ拾いやトンボかけなどで多くの部活動が活躍してくれました。ありがとうございました。

私が１学期の終業式で話したことを覚えているでしょうか。そのとおり宿題や勉強は進んだでしょうか。それでは、終業式で話したことを１５号に掲載しますので、２学期からの学習に活かしてほしいと思います。

（※一部追加、削除している内容もあります）

「皆さん、おはようございます。今年は梅雨明けが遅いですが、蝉の鳴き声は大きく、いよいよこれから夏本番です。さて、運動部の皆さん市内総体、阪神総体ご苦労様でした。自分の持てる力をすべて出し切ってくれたと思います。たくさんある表彰はこの後に行います。県大会に出場する人たちもいます。頂点を目指して精一杯いい試合をしてきてください。

さて、３年生にとってはたいへん重要な夏休みが始まります。「３年生の夏休みは勉強しなければならない」「３年生の夏休みは大切である」などよく聞きますが、本日配布の学校だより（10号、11号）に『集中して勉強する方法』を書きましたので参考にしてください。１、２年生ももちろん活用できる内容です。

ある県立高校のホームページを探っていると、「中学最後の夏休みにしたこと、しておけばよかったこと」というテーマで特集が掲載されていました。一部紹介したいと思います。

①中３の夏休みは毎日５時間以上は最低でも勉強していました。その時は本当に毎日毎日つらくてしんどかったけど、今となっては良い思い出です。たまには息ぬきも必要だけど、やっぱり夏休みが勝負というのは本当だと思います。

②夏休みの宿題を早めに終わらせ、今まで習ってきたことの中で、自分が分からなかったところは徹底的に理解し、基本はすべておさえておくこと。

次に、勉強に関する名言を集めてみました。

①「もっと勉強しておけばよかった・・・」という話は良く聞くが、「勉強して後悔した」という話は聞いたことがない。

②神は裏切るが、勉強は裏切らない。

③夢は逃げない。逃げるのはいつも自分。

④１０時間勉強はすごいけど、まず１日１０分勉強から始める。

⑤やる気があるときなら誰でもできる。本当の成功者は、やる気がないときでもやる。

勉強以外にも言えることかもしれません。

最後に、昨年講演していただいた私立高校の校長先生の話から

伸びる生徒共通の３つの行動パターン

①他人の話を素直に聞くことができる。

②やらなければならないことを何よりも優先して実行する。何か自分に言い訳をして、やるべきことをあとに回すのと反対。

③ＯＮとＯＦＦの使い分けを計画的に出来る

やるときはやる、休むときは休む。中途半端・ながら勉強はダメ！！

是非参考にしてください。

さあ、夏休みの３９日を有意義に過ごすか、無駄に過ごすかは君たち一人ひとりの気持ちにかかっています。８月２８日が２学期の始業式です。元気な顔で体育館に集まってください。これをもちまして、終業式に際しての私からの言葉とします」

どうでしょうか。先輩の夏休みの過ごし方、勉強に関する名言、私立高校の校長先生の話、すべて身にしみるような話です。これからは勉強に運動に最適な季節になります。２学期の体育大会や文化祭などの大きな行事に精一杯頑張るとともに、勉強にも集中して取り組んでほしいと思います。２学期での皆さんの頑張りをたくさん見つけたいと思います。

